

公益社団法人 日本材料学会
腐食防食部門委員会 第341回例会

日 時：2022年3月2日(水) 10:00～16:40

方 法：オンライン方式 (Zoom ミーティング)

主題「基礎から学ぶ腐食防食 III」

当部門委員会では、若手の技術者・研究者に腐食防食の基礎を学ぶ機会を提供することを目的とした例会、「基礎から学ぶ腐食防食」を2017年度と2019年度に開催した。今回、最近に腐食防食や関連分野の研究・開発を始められた方々を対象に「基礎から学ぶ腐食防食 III」を開催する。本例会では、先の2回と同じく、腐食に関わる電気化学の基礎や材料の種類毎の耐食性・腐食特性、寿命予測技術の基本事項を解説する。腐食防食の基礎を学びたい材料分野の技術者・研究者の参加を歓迎します。

— プログラム —

Business Meeting		10:00～10:15
(司会 平山 隆一 ダイキン工業(株))		
1. 腐食の電気化学の基礎		10:15～11:05
	井上 博之	大阪府立大学
2. 鉄鋼材料の腐食		11:05～11:55
	菅江 清信	日本製鉄(株)
	休 憩	11:55～13:00
(司会 小森 一夫 三井化学(株))		
3. ステンレス鋼と局部腐食		13:00～13:50
	平山 隆一	ダイキン工業(株)
4. アルミニウムおよびその合金の腐食		13:50～14:40
	村田 拓哉	(株)UACJ
	休 憩	14:40～15:00
(司会 高橋 邦幸 栗田工業(株))		
5. 水溶液腐食の評価法		15:00～15:50
	吉野 貴紀	栗田工業(株)
6. 腐食環境での寿命予測		15:50～16:40
	小森 一夫	三井化学(株)

(協賛予定)化学工学会, 火力原子力発電技術協会, 近畿化学協会, 軽金属学会, 資源・素材学会, 自動車技術会, ステンレス協会, 石油学会, 電気化学会, 土木学会, 日本化学会, 日本機械学会, 日本金属学会, 日本建築学会, 日本原子力学会, 日本鋼構造物協会, 日本鋳造工学会, 日本鉄鋼協会, 日本表面真空学会, 日本プラントメンテナンス協会, 日本防錆技術協会, 日本保全学会, 表面技術協会, 腐食防食学会, 溶接学会, 日本高圧力技術協会, 日本非破壊検査協会, 日本溶接協会

腐食防食部門委員会委員以外の方は、参加費を戴きます。

日本材料学会・協賛学会会員：5,000円、その他非会員：10,000円。

【申込先】〒606-8301 京都市左京区吉田泉殿町1-101 公益社団法人日本材料学会

TEL：075-761-5321, FAX：075-761-5325, E-mail：jimu@office.jsms.jp

第 341 回例会 参加申し込み要領

以下の期日までに参加者の(a)所属、(b)氏名および(c)メールアドレスを日本材料学会の事務局宛にメールで連絡下さい。メールの見出しおよび本文に、「腐食防食部門委員会第 341 回例会参加申し込み」と明記下さい。2 月 25 日 (金) を目処に、ご連絡いただいたメールアドレス宛に Zoom ミーティングの招待状を送信致します。

腐食防食部門委員会の法人委員 は、代表者の所属企業内の原則 5 名までお申し込みいただけます。法人委員の代表者でとりまとめいただき、一括でお申し込み下さい。

申し込み期限： 2022 年 2 月 22 日 (火) 正午 (厳守)

申し込み先： 日本材料学会事務局, Email: jimu@office.jsms.jp

<注意事項>

- (1) 日本材料学会事務局に参加申し込みをした参加者（以下「申し込み者」）以外に、お送りする Zoom 招待状の内容を知らせないようにご注意ください。
- (2) 申し込み者以外の方が、申し込み者とともに同一施設や同一デバイスで例会内容を閲覧することを禁止します。
- (3) 本例会の静止画および動画の撮影ならびに音声の録音は一切禁止します。また、講演内容および質疑応答の部分および全体の無断での引用・転載を禁止します。
- (4) 本例会の参加に使用する機材および回線の準備・調整は申し込み者でおこなって下さい。当部門委員会では接続に関する技術的な支援は一切おこないません。また、機材および回線の不具合などにより正しく参加や視聴ができない場合の補償はいたしません。
- (5) 当日の質疑ではマイクやカメラの環境（いずれも PC 内蔵のもので可）が必要となります。必要に応じて、事前に Zoom の動作確認をした上でご参加ください。Zoom の事前テストは次の URL に接続することで行えます。（<http://zoom.us/test>）

以上